

ジーシー プロインパクト

【禁忌・禁止】

メタクリレート系モノマー又はポリマーに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

概要

- ・本材は、義歯床として使用する加熱重合レジンである。

形状

- ・粉末 : ボトル入り 500g、シンプルパック 1kg
- ・液 : 瓶入り 250mL (230g)、500mL (460g)

色調

2色：No. 8 (ライプピンク)、ティッシュオペーク

主成分

- ・粉末 : メタクリル酸エステル重合体
- ・液 : メタクリル酸メチル

原理

- ・粉末と液を混合すると粉末が膨潤し餅状になり、加熱により重合硬化に至る。

特性

- ・23℃における填入時間の目安は下記の通りです。
- ・環境温度により、餅状化時間は影響を受けます。
(高温下での使用・操作では、餅状化が早くなります。)

環境温度	23℃
標準粉液比	粉/液 = 2g/1mL
餅状化時間	混和開始後 約11分から6分間

【使用目的又は効果】

メタクリル酸エステル単量体及び重合体等を主成分とし、加熱重合法によって義歯床を作製するために用いる。

【使用目的又は効果に関する使用上の注意】

- 1) ポリカーボネート樹脂、ポリスルホン樹脂、ポリエーテルスルホン樹脂製人工歯へは、十分に接着しない恐れがあるので、使用を避けること。

【使用方法等】

- 1) ろう義歯の石こう埋没
通法に従い、ろう義歯を石こうにて金属フラスコに埋没させます。
- 2) 流ろう
仮床ワックスは溶解しない程度に軟化除去し、石こう面、人工歯の接着部のワックスは、洗剤を溶かした熱湯で完全に除去します。
- 3) 義歯床用レジン分離材の塗布
通法に従い脱ろう後、石こう面を沸騰水で充分洗浄します。脱ろうが不十分な場合、レジン歯への結合が弱くなりますので注意してください。石こう面を沸騰水で充分洗浄し、義歯床用レジン分離材（ジーシー ニューアクロセップ等）を均一に塗布し乾燥します。
- 4) 計量
粉末 10g に対し、液 5mL の割合で計量します。
- 5) 混和・熟成（粉末と液との混合）
シリコンラバーカップに必要な量の液をとり、粉末を加え、清潔なプラスチックヘラなどを用いて約 30 秒間充分に攪拌混和します。液量がやや多めに感じられることがありますが、よく混和して粉末と液を完全になじませた後、シリコンラバーカップに蓋をして放置します。23℃における填入時間の目安は、混和開始後およそ 11 分から 17 分の 6 分間です。

6) 填入及び加圧

餅状物を一塊にして容器から取り出し、直接手で触れないようにポリエチレンフィルムで包み、フラスコに填入して形を整え、バリが出なくなるまで 2～3 回の充分な試圧を行います。

7) 加熱重合

ハンドプレス又はクランプを用いてフラスコを加圧したまま、冷水を満たした重合器に投じ、約 30 分にて沸騰する程度の速度で徐熱し、沸騰後 40 分間係留して重合を完了します。

8) 冷却

重合後、フラスコを 30 分以上室温にて放冷した後、冷水に入れて完全に冷却し、義歯を掘り出します。（冷却時の温度変化を緩やかにすることにより、冷却時の変形を抑えることが期待できることから、重合装置からフラスコを取り出さずに一晩かけて常温まで冷却し、義歯を掘り出します。）

9) 研磨

通法により研磨します。

10) 保管

完成した義歯床は、口腔内に装着するまで水中に保管してください。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- 1) 本材は、(粉/液 = 2g/1mL) で使用すること。
- 2) 混和時は、混和時間が短いと混和物が不均一になるので、規定時間充分に混和すること。
- 3) 重合後、フラスコの冷却は、温水に浸けたまま自然冷却する等、徐々に行うこと。（ゆっくり冷却することにより、重合工程に起因する寸法変化の影響を低減することができそうです。）
- 4) 義歯床用レジン分離材を石こう面に数回塗布する際、人工歯に義歯床用レジン分離材が付着しないよう注意すること。
- 5) 本材を使用した硬化物の研磨作業等の際には、粉塵による人体への影響を避けるために、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスク等を使用し、粉塵を吸入しないこと。

【使用上の注意】

- 1) 使用注意（次の患者には慎重に適用すること）
 - ① 薬剤、食品、アクセサリ、化学物質等に過敏症の既往歴がある患者には、本材及び類似品に対して過敏症歴がなくても問診を行い、慎重に適用すること。
- 2) 重要な基本的注意
 - ① 本材の使用により発疹などの過敏症状を起こした患者には、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けさせること。
 - ② 本材に対して、発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は、本材を使用しないこと。また、使用により過敏症状を起こしたときは、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けること。
 - ③ 液又は液と粉末の混合物は、直接素手で触れないこと。また、皮膚に付着させたり、目に入らないように注意すること。皮膚に付着したときは、すぐにアルコールなどで拭いた後、流水で洗浄すること。万一目に入ったときは、すぐに多量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けること。
 - ④ 本材の液成分にはメタクリル酸系モノマーを含んでいるため、蒸気を吸入して気分が悪くなった場合は、新鮮な空気の中で暖かくして休憩すること。また、頭痛、めまい、吐き気、呼吸困難等の重篤な症状を伴う場合は、すぐに医師の診察を受けること。
 - ⑤ 重合した義歯床は、水中に保存し、残留モノマーを溶出させてから、口腔内に装着すること。[過敏症を誘発する可能性がある]
 - ⑥ 本材を火気の近くで使用したり、火気の近くに置かないこと。また、テーブル、床上などにこぼしたときは、すぐに乾いた布でよく拭き取ること。[引火又は発火する可能性がある]

- ⑦本材を使用する際には、適切な換気（1時間当たり数回の換気）がなされている場所で使用すること。[溶剤が人体に影響する可能性がある]
- ⑧本材を高温となる場所（ストーブの側、直射日光の当たる場所など）に放置しないこと。[引火又は発火する可能性がある]
- ⑨他の常温重合レジンに使用したプラスチックヘラやラバーカップ等と共用しないこと。
- ⑩本材は、【使用目的又は効果】に記載の用途以外には使用しないこと。
- ⑪本材は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。
- ⑫開封後はできるだけすみやかに使用すること。[開封後は経時変化の状況に影響を及ぼす可能性がある]
- ⑬他の製品と混用しないこと。[重合反応が得られない場合がある]

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- ・本材は、火気厳禁の冷暗所に保管し、一つの保管庫に大量に保管しない。
- ・高温となる場所（ストーブの側、直射日光の当たる場所など）を避けて保管する。
- ・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理する。
- ・使用及び保管場所には、消火装置を備える。
- ・粉末と液の容器は、使用后すぐに密栓する。

[有効期限]

本材は、包装に記載の使用期限*までに使用する。

※（例 EXP. 2025-05 は
使用期限2025年 5月を示す。）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】*

製造販売元：株式会社ジーシーデンタルプロダクツ
主たる設計元：株式会社ジーシー

発売元：株式会社ジーシー
住所：〒113-0033
東京都文京区本郷3丁目2番14号
電話番号：（お客様窓口）0120-416480